

令和6年7月1日15時

報道関係者各位

生 駒 市

「生駒市辻町で発生した土砂災害」の状況と対応及び今後の見通しについて

このことについて、令和6年6月28日（金）20時頃に、生駒市辻町（近鉄けいはんな線トンネル上部斜面）で土砂崩れが発生し、複数の住居に土砂が流入するなどの被害が発生しました。状況について下記のとおりお知らせします。

記

1 経過

- ・ 6月28日（金）20時頃 近鉄けいはんな線トンネル上部斜面の土砂崩れ
- ・ 6月28日（金）21時55分 災害対策本部を設置し、生駒市辻町の一部（12世帯41人）に対して、避難指示を発令
- ・ 6月28日（金）22時10分 避難所（図書会館）を開設し、1世帯4名が避難
- ・ 6月29日（土）5時 近鉄グループにより、土砂の除去や土嚢による崩落防止作業を開始
- ・ 6月29日（土）20時～23時 図書会館で、被災者に対して対応状況及び見通しを説明（参加者11名、市5名、近鉄4名）
- ・ 7月1日（月） 近鉄けいはんな線について、始発から運転再開

2 被害の状況

- ・ 5軒に対し応急危険度判定において「危険」と判定
- ・ 人的被害 なし
- ・ 断水なし、停電なし、ガス漏れなし、水漏れ1軒
- ・ 避難者の状況 避難所への避難者は5世帯12名（7月1日12時現在）

3 復旧状況と今後の見通し

- ・ 近鉄けいはんな線については、7月1日の始発から運転再開
- ・ 住居の復旧状況について
 - ・ 現在も土砂の撤去および屯土嚢袋での土留作業を継続中
 - ・ 7月1日 6時30分現在、3軒の土砂撤去完了
- ・ 避難指示については、応急危険度判定において「危険」とされた5軒以外は、ここ数日の雨及び現状を確認して、関係各所と協議を行い安全性が確保されていると判断すれば解除予定
- ・ 応急危険度判定において「危険」とされた5軒については、土砂の撤去後、屋内の状況を確認する必要があり、その結果により判断

4 近鉄による対応

- ・土砂の除去及び土留めの工事の実施
- ・早期の仮住まいの確保
- ・被災者に対して24時間対応のホットラインの開設（6月29日）
- ・ダンプ等土砂搬出の車両に対する交通整理及び防犯のための責任者の配置

5 本市の支援策

- ・被災者に、寝具（簡易ベッド、毛布、布団、タオルケット）や歯ブラシ等の日用品の提供、被災家屋の雨除けのために、ブルーシート（24枚）等の提供
- ・保健師及び精神保健福祉士による、被災者の健康状態の確認
- ・災害ごみの無償対応
- ・罹災証明の速やかな発行
- ・被災された児童生徒の心のケアには、必要に応じてスクールカウンセラーが対応
- ・被災者に対するきめ細やかな情報提供
- ・警察に対して防犯パトロール等防犯対策を要請するとともに、市も外壁等の点検パトロールを行う

<参考：現在の気象情報と予報>

- ・7月1日6時32分 大雨警報（土砂災害）発表
- ・現在発表中